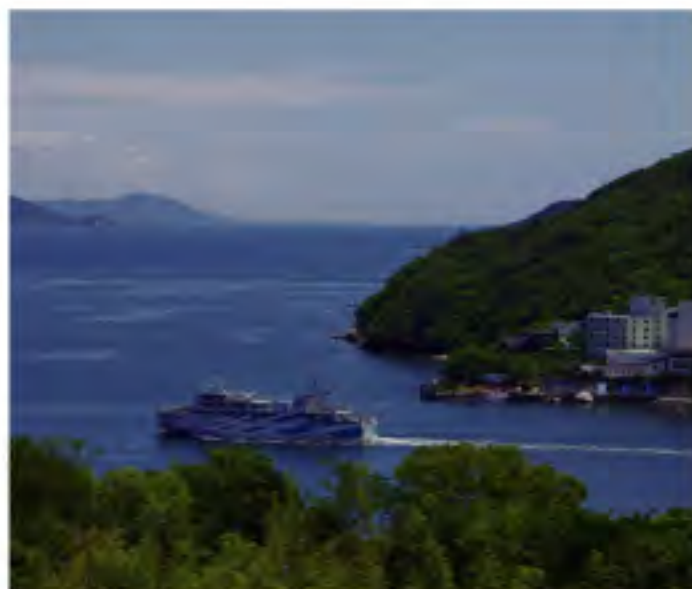


# 第7回

# 日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会 総会・学術講演会

## プログラム・抄録集



会期：2019年 **9月5日(木)～6日(金)**

会場：**アストプラザ** (アスト津 4階5階)

会長：**竹内 万彦** 三重大学大学院医学系研究科  
耳鼻咽喉・頭頸部外科



問い合わせ

【第7回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会総運営事務局】

三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

〒514-8507 三重県津市江戸橋 2-174

TEL 059-231-5028

FAX 059-231-5218

E-mail lao7@kyodo-cs.com

# **第7回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会 総会・学術講演会**

会期：2019年9月5日（木）～6日（金）

会場：アストプラザ（アスト津4階5階）  
（三重県津市羽所町700）

会長：竹内 万彦

三重大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科

# ご挨拶

---

第7回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会総会・学術講演会  
会長 竹内 万彦（三重大学耳鼻咽喉・頭頸部外科）

第7回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会総会・学術講演会を三重大学にて担当させて頂くことを大変光栄に存じます。黒野祐一理事長をはじめ、学会役員の皆様ならびに会員の皆様に感謝申し上げます。

研究会であった時期を含め、本学会を三重大学が担当しますのは、平成7年に坂倉康夫教授、平成16年に間島雄一教授がそれぞれ津市で開催して以来、15年ぶり3回目となります。

今回の学会では招待講演として、萩原正敏先生（京都大学形態形成機構学教授）に「アカデミア創薬と医療倫理」についてお話を賜ります。近年難治性疾患に対する遺伝子治療やiPS細胞の応用に期待が寄せられていますが、倫理的観点からの難しさもあります。萩原先生らのグループは、これまでの創薬技術を基に低分子の化合物を新しいアイデアで用いることにより、先天性難治疾患や癌などに対する画期的創薬を目指して研究を展開しておられます。

また、私たちが日常臨床でよく診察する common diseases を意識して、2つのシンポジウムとICD講習会を組みました。感染症シンポジウムは「かぜを診るーピットフォールを見逃していませんか」としました。かぜの多くはウイルス感染ではじまり自然治癒しますが、治療や対応に疑問を感じていらっしゃる先生も多いと思います。5名のシンポジストに、陥りがちなピットフォールに留意して小児・成人・妊産婦・ハイリスク患者などについて横断的に解説していただきます。

エアロゾルシンポジウムのテーマは「耳鼻咽喉科領域におけるアレルギー疾患への局所・吸入療法」です。本学会は2年後に免疫アレルギー学会と合併する予定になっています。「局所・吸入療法」の観点で、広い視野から耳鼻咽喉科アレルギー疾患の気道局所療法を整理することを目的として、エアロゾル研究部会の方々に企画していただきました。

ICD講習会は「日常診療における感染対策」をテーマに、感染症に造詣の深いお二人の講師に講演していただきます。谷口清州先生（国立病院機構三重病院 臨床研究部長）には、「気道症状を呈する感染症に対する対策と予防」、田辺正樹先生（三重県医療保健部医療政策総括監）には「耳鼻科領域の感染症対策～環境整備，医療器具の再生処理，従業員保健について～」としてお話しいただきます。

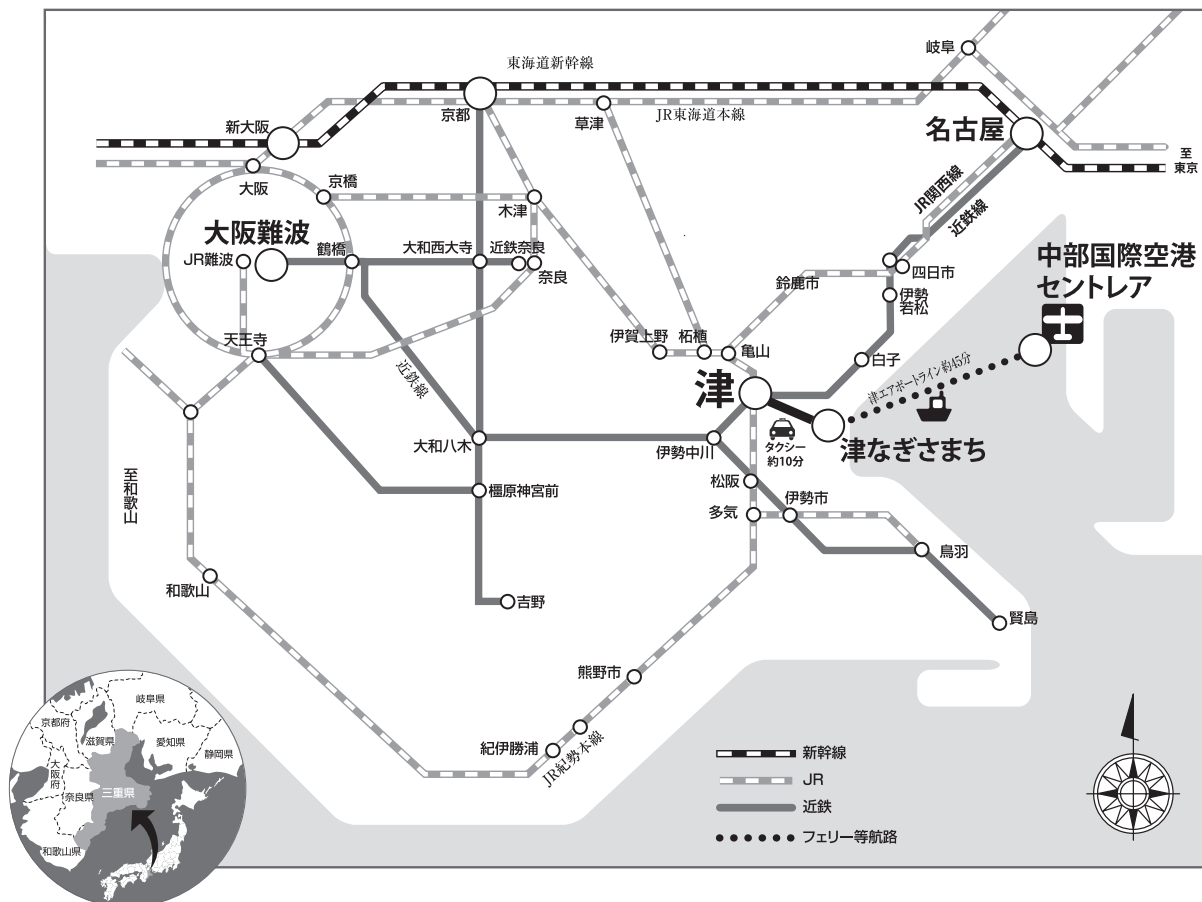
学会できわめて大切な一般講演としては口演86題をいただきました。活発な討論を期待しています。また、3つのランチョンセミナーも企画しております。

私たち耳鼻咽喉科医の日常臨床は忙しく、診療にあたり感染対策などを忘れがちです。今回の学会が、皆様にとって臨床で経験する症例の成り立ちや感染対策をじっくりと考える機会となり、明日からの診療に役立つことを願っています。

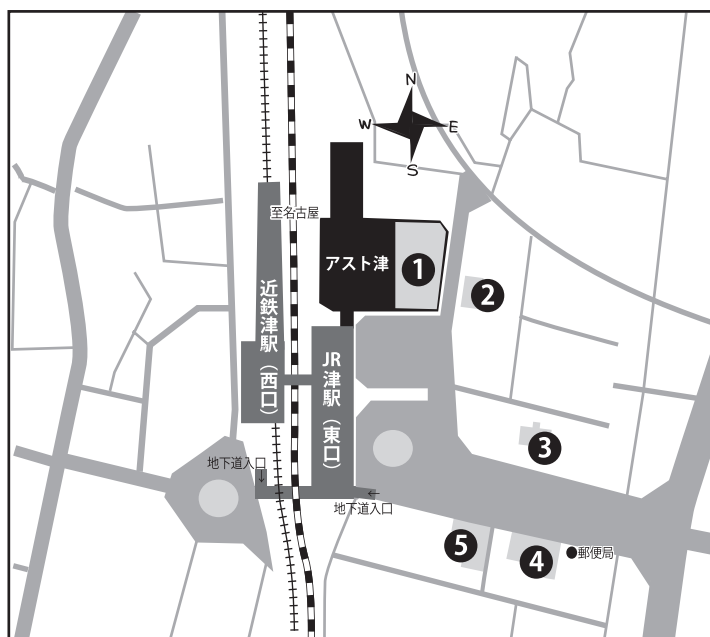
教室員ならびに同門一同で鋭意準備をいたしております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。何卒よろしく申し上げます。

# 交通案内

【 アクセスマップ 】



【 周辺図 】



**学会会場：アストプラザ**  
 〒514-0009  
 三重県津市羽所町700  
 アスト津 4階・5階  
 電話：059-222-2525

学会会場のアストプラザは津駅（東口）前に位置するアスト津の4階、5階です。

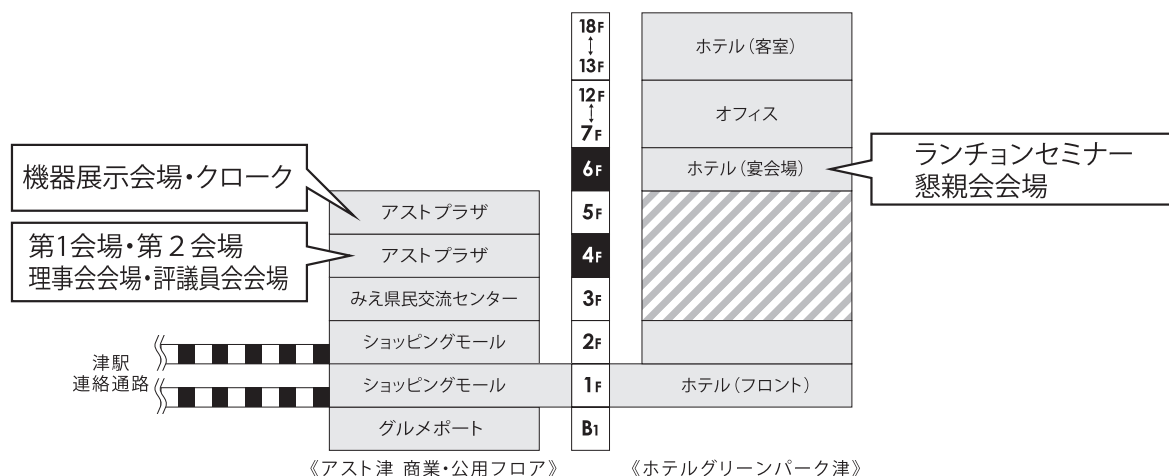
### 周辺ホテル

- ① ホテルグリーンパーク津
- ② 三交イン津駅前 四季乃湯
- ③ ホテルエコノ津駅前
- ④ APOA HOTEL 津
- ⑤ 天然温泉 けやきの湯 ドーミーイン津



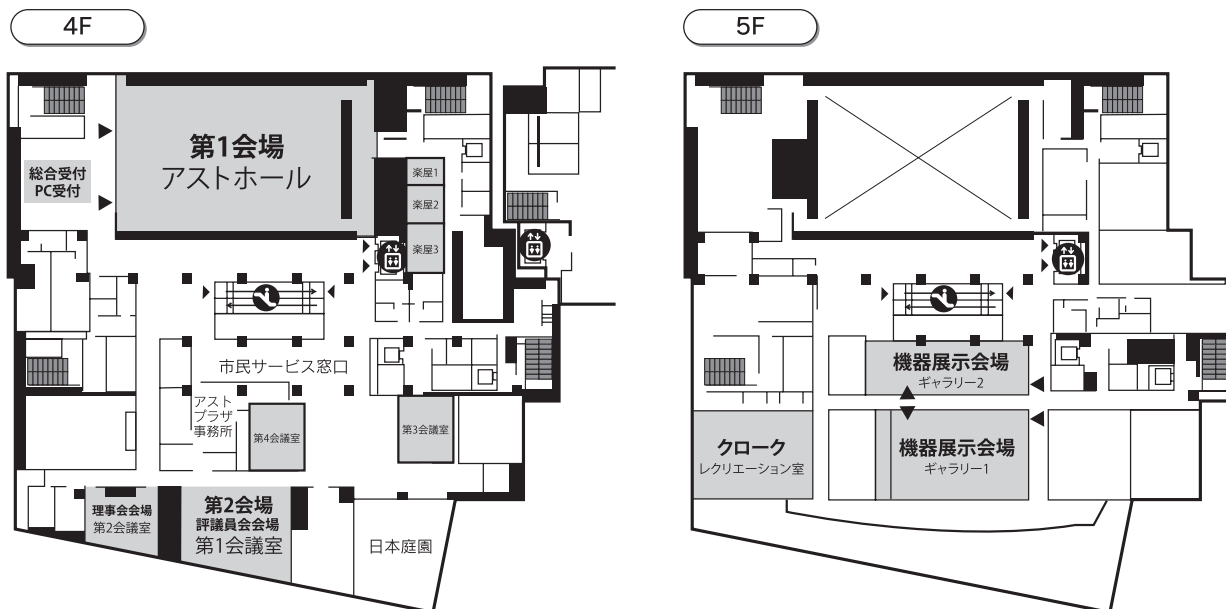
# フロアマップ

## 【アスト津 フロアガイド】



・ホテルグリーンパーク津 6F へお越しの際は、ホテル 1F からエレベーターをご利用ください。  
 (※アスト津 商業・公用フロアのエレベーターはホテルにつながっておりません。)

## 【 学会会場 アストプラザ 】



# お知らせ

---

## 1 会期

2019年9月5日（木）～6日（金）

## 2 会場・受付

アストプラザ（アスト津4階5階）  
〒514-0009 三重県津市羽所町700  
TEL：059-222-2525

[参加受付]

- ・日時：9月5日（木）9：00～18：30  
9月6日（金）9：00～13：10
- ・場所：総合受付（アストプラザ4階ロビー）
- ・会場整理費：医師 10,000 円  
コメディカル 3,000 円  
研修医・学生（医学部以外の大学院生を含む）無料
- ・ネームカード（参加証明書）に所属・氏名をご記入のうえ、会期中は必ずご着用ください。
- ・コメディカル / 研修医・学生（医学部以外の大学院生を含む）の方は、受付の際に学生証などの身分が証明できるものをご提示ください。

[入会受付]

- ・会場受付にて新入会員の登録を行います。  
入会金：1,000 円 年会費：10,000 円

## 3 一般演題の演者の方へ

- 1) 発表時間は7分、討論は3分です。講演時間厳守でお願いします。
- 2) スクリーンは1面で、PCプレゼンテーションのみの対応となります。
- 3) 発表データをUSBメモリーでご提出をお願いします。
- 4) 事務局で用意するPCのOSはWindows 10です。プレゼンテーション作成ソフトはPowerPoint2007, 2010, 2013, 2016の4つのバージョンが対応可能です。（2019には対応しておりません。）動画ソフトはWindows Media Playerが対応可能です。フォントはWindows標準のものをご使用ください。上記以外の環境で作成された発表データに関しては動作保証しかねますので、ご自身のPCをご持参ください。また、Macintoshをお使いの先生は、ご自身のPCを持参してください。事務局ではD-sub15ピンのケーブルを用意いたします。ACケーブルと一部のPCでは本体付属のコネクターが必要になる場合がありますので各自持参してください。
- 5) 発表データは当該群開始時間30分前までにPC受付にご提出ください。  
2日目の発表者の方は前日受付も可能です。
- 6) 発表者ツールは使用できません。

## 4 プログラム・抄録集

当日、プログラム・抄録集の購入を希望される方は、総合受付へお越しください。  
一部2,000円で販売いたします。

## 5 機器展示

9月5日（木）・6日（金）に機器展示をアストプラザ5階ギャラリー1・ギャラリー2の機器展示会場にて行います。

## 6 服装について

服装はクールビズをお願いいたします。

## 7 役員会

旧理事会

9月4日（水）14：00～15：30 アストプラザ4階 第2会議室

新旧合同理事会

9月4日（水）15：30～16：00 アストプラザ4階 第2会議室

新理事会

9月4日（水）16：00～17：00 アストプラザ4階 第2会議室

評議員会

9月4日（水）17：00～18：00 アストプラザ4階 第1会議室

## 8 総会

9月5日（木）13：20～13：50

日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会総会 第1会場にて行います。

## 9 会員懇親会

9月5日（木）19：00よりホテルグリーンパーク津6階 伊勢・安濃にて日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会会員懇親会を行います。

会員懇親会は無料でご参加いただけます。名札をご着用ください。

## 10 日本耳鼻咽喉科学会専門医制度

### I. 登録システム

2019年より学会参加登録と専門医講習受講登録に会員情報新システムが導入されました。2018年11月末に全日耳鼻会員に郵送されました「日本耳鼻咽喉科学会会員カード（ICカード）」を持参してください。「日本耳鼻咽喉科学会認定耳鼻咽喉科専門医証（旧カード）」は使用できません。これらの登録は専門医が対象です。



### 1) 「ICカード」による登録が必要な時

- ① 学会参加登録：学会会場に来場時。総合受付の横で行います。
- ② 専門医講習受講登録：耳鼻咽喉科専門医領域講習，専門医共通講習の受講の入退室時

なお、②にはまず①の登録が必要です。

## 2) 「IC カード」の使用方法

カードリーダー上にカードを置くと、接続されたコンピュータ上に名前が表示されますので、コンピュータ画面を確認してからカードを取ってください。

## 3) 「IC カード」を忘れた時

IC カードをお忘れになった場合は、学会参加登録は総合受付横の専門医受付にお申し出ください。

また、専門医講習受講は入退時に会場前の IC カードサポート窓口にて、入場退場の個別対応をさせていただきますので、必ずお越しください。

## II. 学会参加登録

本学会への参加・登録によって2単位取得できます。

## III. 専門医講習受講登録

本学術講演会では

- ・耳鼻咽喉科専門医領域講習を3セッション開催します  
(1セッション1単位、上限2単位まで取得可能)。
- ・専門医共通講習は2セッション開催します  
(各1単位 合計2単位取得可能)。

※専門医講習受講前に必ず学会参加登録を済ませてください。

※講習開始5分以降の入退場はできません。

### 1) 耳鼻咽喉科専門医領域講習

9月5日(木) 15:10～16:40 第1会場  
感染症シンポジウム(領域講習)

9月6日(金) 10:10～11:40 第1会場  
エアロゾルシンポジウム(領域講習)

9月6日(金) 16:10～17:10 第1会場  
耳鼻科領域の感染症対策～環境整備、医療器具の再生処理、従業員保健について～  
(領域講習)

### 2) 専門医共通講習

9月5日(木) 14:00～15:00 第1会場  
招待講演 共通講習(医療倫理)

9月6日(金) 15:00～16:00 第1会場  
気道症状を呈する感染症に対する対策と予防 共通講習(感染対策)

## 11 第311回ICD講習会 15単位

9月6日(金) 15:00～17:10に第1会場にて耳鼻咽喉科専門医領域講習/専門医共通講習と同時開催いたします。

ICD講習会の単位が必要な方はICD協議会事務局に事前申込みが必要です。



## 12 その他

会場内は全て禁煙ですので、館内での喫煙はお断りいたします。  
会場内では携帯電話の電源をお切りになるか、マナーモードに設定をお願いいたします。  
会場内での写真撮影・録音・録画は原則禁止とさせていただきます。

## 13 連絡先

[大会事務局]  
三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科  
〒514-8507 三重県津市江戸橋 2-174  
TEL：059-231-5028 FAX：059-231-5218  
E-mail：iao7@kyodo-cs.com

# 学術講演会にてご発表される演者の先生方へ

### I. 発表資格

本学会会則により、筆頭演者は正会員、共同演者は正会員または臨時会員であることが条件となっております。  
非会員の方は至急入会手続きをしてください。

### II. 利益相反 (COI) 開示

全ての発表において、発表者全員の利益相反 (COI) について自己申告によって開示をお願いいたします。開示方法の詳細およびテンプレートは第7回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会ホームページ (<http://www.jsiao.umin.jp/7th/>) をご覧ください。

### III. 「後抄録」原稿提出

後抄録は「日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会誌：8巻1号」(J-STAGE オンラインジャーナルにて2020年1月下旬公開予定)に刊行する予定です。後抄録の対象は、一般演題です。2019年7月10日(水)～2019年9月30日(月)までにオンラインで登録をお願いいたします。

第7回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会ホームページ (<http://www.jsiao.umin.jp/7th/>) の「後抄録投稿のお願い」にアクセスし、「原稿作成要領」を参照の上、「抄録ひな型」をご利用ください。原稿は登録画面よりアップロードしてご提出ください(提出はオンラインのみ)。なお、学会開催中の原稿の受付は行っておりません。

後抄録についてのお問い合わせ先  
日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会編集事務局  
〒602-8048 京都市上京区下立売通小川東入 中西印刷株式会社内  
TEL：075-441-3155 FAX：075-417-2050  
E-mail：jsiao-ed@nacos.com

## 利益相反（COI）の開示について

筆頭発表者は、発表スライドの一枚目に、今回の発表演題に関連する COI 状態を開示してください。  
※詳細は、大会ホームページ (<http://www.jsiao.umin.jp/7th/coi/>) の「利益相反（COI）の開示について」をご参照の上、様式をダウンロードして使用してください。

### \*スライドおよびポスター開示例

#### 様式 1-A【申告すべき COI 状態がない時】

日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会 COI 開示 筆頭発表者名： ○○ ○○ 演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある 企業などはありません。
--

#### 様式 1-B【申告すべき COI 状態がある時】

日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会 COI 開示 筆頭発表者名： ○○ ○○ 演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある企業などとして	
① 顧問：	なし
② 株保有・利益：	なし
③ 特許使用料：	なし
④ 講演料：	なし
⑤ 原稿料：	なし
⑥ 受託研究・共同研究費：	○○製薬
⑦ 奨学寄付金：	○○製薬
⑧ 寄付講座所属：	あり（○○製薬）
⑨ 贈答品などの報酬：	なし

## 倫理的配慮について

下記内容を、口演発表の場合には一言述べてください。

- ・臨床研究について発表される方：ヘルシンキ宣言を遵守して遂行されている。
- ・遺伝子関連の研究について発表される方：三省合同「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」に沿って遂行されている。

# 日程表 [2019年9月5日(木)]

	第1会場 アストホール	第2会場 第1会議室
8:00		
9:00		
9:25~9:30	開会の辞	
9:30~10:30	<b>第1群：頸部膿瘍1</b> (1~6) 座長：石永 一， 鈴木幹男 (P37~P39)	9:30~10:40 (P49~P52)  <b>第6群：鼻副鼻腔1</b> (25~31) 座長：大木幹文， 鈴木有子
10:30~11:40	10:30~11:40 (P40~P43)  <b>第2群：頸部膿瘍2</b> (7~13) 座長：河田 了， 吉原俊雄	10:40~11:40 (P52~P55)  <b>第7群：感染対策</b> (32~37) 座長：池田勝久， 岡野光博
12:00	12:00~13:00 (P31) <b>ランチョンセミナー1</b> 細菌の伝播・感染・薬剤耐性より考える抗菌薬の適正使用 司会：鈴木賢二 講師：保富宗城 ※会場はホテルグリーンパーク津6階 伊勢の間 共催：杏林製薬株式会社	12:00~13:00 (P31) <b>ランチョンセミナー2</b> 耳鼻咽喉科医のためのAMR（薬剤耐性）対策と抗菌薬の適正使用 司会：春名真一 講師：林 達哉 ※会場はホテルグリーンパーク津6階 安濃の間 共催：Meiji Seikaファルマ株式会社
13:00	13:20~13:50 総会	
14:00	14:00~15:00 (P27) <b>招待講演 共通講習（医療倫理）</b> アカデミア創業と医療倫理 司会：黒野祐一 講師：萩原正敏	
15:00	15:10~16:40 (P28~P30) <b>感染症シンポジウム（領域講習）</b> かぜを診る—ビットフォールを見逃していませんか 司会：小林一女， 伊藤真人 演者：島田茉莉， 臼井智子， 洲崎勲夫， 熊井琢美， 河野正充	15:10~15:50 (P55~P57) <b>第8群：上咽頭</b> (38~41) 座長：近松一朗， 吉山友二
16:00		15:50~16:50 (P57~P60) <b>第9群：鼻副鼻腔2</b> (42~47) 座長：大久保公裕， 竹内裕美
17:00	16:50~17:30 (P43~P45) <b>第3群：扁桃周囲膿瘍</b> (14~17) 座長：山下 拓， 吉崎智一	16:50~17:40 (P60~P62) <b>第10群：ウイルス1</b> (48~52) 座長：原淵保明， 室野重之
17:30~18:10	17:30~18:10 (P45~P47) <b>第4群：咽喉頭1</b> (18~21) 座長：内藤健晴， 中田誠一	17:40~18:20 (P63~P64) <b>第11群：ウイルス2</b> (53~56) 座長：鈴木正志， 村上信五
18:00	18:10~18:40 (P47~P48) <b>第5群：結核</b> (22~24) 座長：吉川 衛	18:20~18:50 (P65~P66) <b>第12群：咽喉頭2</b> (57~59) 座長：三輪高喜
19:00	19:00~20:30 <b>会員懇親会</b> ホテルグリーンパーク津 6階	
20:00		
21:00		

# 日程表 [2019年9月6日(金)]

	第1会場 アストホール	第2会場 第1会議室
8:00		
9:00		
9:30~10:00	第13群：咽喉頭3 (60~62) 座長：余田敬子 (P67~P68)	9:30~10:20 第15群：耳1 (71~75) 座長：阪上雅史，山下裕司 (P72~P74)
10:00	10:10~11:40 エアロゾルシンポジウム(領域講習) 耳鼻咽喉科領域におけるアレルギー疾患への局所・吸入療法 司会：松原 篤，兵 行義 演者：大木幹文，橋口一弘，春名威範， 阪本浩一，上林里絵 (P32~P34)	10:20~11:20 第16群：耳2 (76~81) 座長：將積日出夫，田中康広 (P75~P77)
11:00		
12:00	12:00~13:00 ランチョンセミナー3 慢性副鼻腔炎に対する手術とアレルギー性鼻炎合併例における術前術後治療 ～炎症とアレルギーのコントロール～ 司会：大越俊夫 講師：欄真一郎 ※会場はホテルグリーンパーク津6階 伊勢の間 共催：大鵬薬品工業株式会社 (P35)	
13:00	13:10~14:30 第14群：鼻副鼻腔3 (63~70) 座長：鈴木雅明，峯田周幸 (P68~P72)	13:10~14:00 第17群：耳3 (82~86) 座長：清水猛史，西崎和則 (P78~P80)
14:00	14:30~14:40 閉会の辞	
15:00	第311回ICD講習会 「日常診療における感染対策」 司会：矢野寿一，増田佐和子	
16:00	15:00~16:00 共通講習(感染対策) 講師：谷口清州 (P36) (休憩・ICカード受付 16:00~16:10)	
17:00	16:10~17:10 領域講習 講師：田辺正樹 (P36)	
18:00		
19:00		
20:00		
21:00		



# プログラム

---

9月5日 木 9:25～9:30 第1会場（アストホール）

## 開会の辞

竹内 万彦（三重大学）

---

9月5日 木 9:30～10:30 第1会場（アストホール）

## 第1群：頸部膿瘍1

座長：石永 一（三重大学）

鈴木幹男（琉球大学）

### 1 Lemierre 症候群と考えられた *Eikenella corrodens* 敗血症の一例

○鈴木 恵理

三重県立総合医療センター 耳鼻咽喉科

### 2 Lemierre 症候群発症の原因の一因子として、ステロイド使用が考えられた一例

○佐久間 信行, 志村 英二, 鴻 信義, 小島 博己

東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科学教室

### 3 感染経路の特定が困難であった Lemierre 症候群の1例

○山本 純平<sup>1</sup>, 中村 有加里<sup>1</sup>, 熊井 理美<sup>1</sup>, 能田 拓也<sup>2</sup>, 三輪 高喜<sup>1</sup>

<sup>1</sup>金沢医科大学 耳鼻咽喉科学

<sup>2</sup>金沢医科大学 頭頸部外科学

### 4 診断・治療に苦慮した頸部壊死性筋膜炎の一例

○水吉 朋美<sup>1,2</sup>, 洲崎 勲夫<sup>2</sup>, 田中 義人<sup>2,3</sup>, 平野 康次郎<sup>2</sup>, 池田 賢一郎<sup>2,4</sup>, 小林 一女<sup>2</sup>

<sup>1</sup>東京都保健医療公社荏原病院 耳鼻咽喉科

<sup>2</sup>昭和大学医学部 耳鼻咽喉科学講座

<sup>3</sup>小田原市立病院 耳鼻咽喉科

<sup>4</sup>昭和大学 頭頸部腫瘍センター

### 5 嚥下改善手術を要した頸部壊死性筋膜炎例

○豊田 貴一<sup>1</sup>, 川北 大介<sup>1</sup>, 高野 学<sup>1</sup>, 中井 一之<sup>2</sup>, 鈴木 元彦<sup>2</sup>, 村上 信五<sup>2</sup>

<sup>1</sup>名古屋市立大学医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科

<sup>2</sup>名古屋市立東部医療センター

## 6 名古屋市立大学関連施設における降下性縦隔炎症例の検討

○川口 加那<sup>1</sup>, 川北 大介<sup>2</sup>, 小栗 恵介<sup>2</sup>, 小澤 泰次郎<sup>3</sup>, 中村 善久<sup>1</sup>, 村上 信五<sup>4</sup>

<sup>1</sup>名古屋第二赤十字病院 耳鼻咽喉科

<sup>2</sup>名古屋市立大学大学院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

<sup>3</sup>豊橋市民病院 耳鼻咽喉科

<sup>4</sup>名古屋市立東部医療センター 耳鼻咽喉科

---

9月5日 木 10:30～11:40 第1会場（アストホール）

## 第2群：頸部膿瘍2

座長：河田 了（大阪医科大学）

吉原俊雄（東都文京病院）

### 7 智歯周囲炎を感染源とし著明なガス産生を認めた顔面・頸部膿瘍の一例

○中西 亮人, 石田 正幸, 將積 日出夫

富山大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科

### 8 上顎の菌性感染症に起因した深頸部膿瘍例

○久保 良仁, 大江 祐一郎, 中村 圭吾, 清水 猛史

滋賀医科大学医学部 耳鼻咽喉科学講座

### 9 当科における深頸部膿瘍後の嚥下障害についての検討

○加藤 里菜, 青木 光広, 久世 文也

岐阜大学 耳鼻咽喉科

### 10 言語が異なりコミュニケーションが困難であった頸部膿瘍の1例

○中村 吉成<sup>1</sup>, 大木 幹文<sup>2</sup>, 大橋 健太郎<sup>2</sup>, 宮下 圭一<sup>2</sup>, 山下 拓<sup>1</sup>

<sup>1</sup>北里大学病院 耳鼻咽喉科頭頸部外科

<sup>2</sup>北里大学メディカルセンター 耳鼻咽喉科

### 11 消炎後リウマチ熱と考えられる心不全と発熱継続をみとめた溶連菌感染症症例

○丸山 裕美子<sup>1</sup>, 吉崎 智一<sup>2</sup>

<sup>1</sup>黒部市民病院 耳鼻いんこう科

<sup>2</sup>金沢大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

### 12 オーバーラップ症候群に発生した耳下腺膿瘍とそれに伴う菌血症の1例

○青木 由宇, 吉崎 智一

金沢大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

### 13 当科における唾液腺膿瘍の臨床的検討

○吉永 和弘, 川野 利明, 篠村 夏織, 平野 隆, 立山 香織, 鈴木 正志

大分大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

---

9月5日 木 12:00～13:00 ホテルグリーンパーク津6階 伊勢の間

## ランチョンセミナー1

司会：鈴木賢二（尚徳会ヨナハ総合病院）

細菌の伝播・感染・薬剤耐性より考える抗菌薬の適正使用

○保富 宗城

和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

共催：杏林製薬株式会社

---

9月5日 木 13:20～13:50 第1会場（アストホール）

## 総会

---

9月5日 木 14:00～15:00 第1会場（アストホール）

## 招待講演 共通講習（医療倫理）

司会：黒野祐一（鹿児島大学）

アカデミア創薬と医療倫理

○萩原 正敏

京都大学大学院 医学研究科 形態形成機構学

---

9月5日 木 15:10～16:40 第1会場（アストホール）

## 感染症シンポジウム「かぜを診るーピットフォールを見逃していませんか」

耳鼻咽喉科領域講習

司会：小林一女（昭和大学）

伊藤真人（自治医科大学 とちぎ子ども医療センター）

### 1 かぜの鑑別診断

○島田 茉莉

自治医科大学 耳鼻咽喉科

### 2 小児のかぜー小児科医への紹介のタイミングー

○白井 智子

国立病院機構三重病院 耳鼻咽喉科

### 3 成人のかぜー対応に苦慮する症例と診療のポイントー

○洲崎 勲夫

昭和大学医学部 耳鼻咽喉科学講座

### 4 ハイリスク患者のかぜ

○熊井 琢美

旭川医科大学 頭頸部癌先端的診断・治療学講座

### 5 AMR 対策を考慮した抗菌薬の使い方

○河野 正充

和歌山県立医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

**第3群：扁桃周囲膿瘍**

座長：山下 拓（北里大学）  
吉崎智一（金沢大学）

**14 抜歯に伴う医原性扁桃周囲膿瘍例**

○池田 賢一郎，洲崎 勲夫，平野 康次郎，小林 一女  
昭和大学医学部 耳鼻咽喉科学講座

**15 当科で入院加療を行った扁桃周囲膿瘍の検討**

○脇坂 理紗<sup>1</sup>，熊井 琢美<sup>1,2</sup>，岸部 幹<sup>1</sup>，高原 幹<sup>1</sup>，片田 彰博<sup>1</sup>，林 達哉<sup>1,2</sup>，原湊 保明<sup>1</sup>  
<sup>1</sup> 旭川医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科  
<sup>2</sup> 旭川医科大学 頭頸部癌先端の診断・治療学講座

**16 即時膿瘍扁桃摘出術の手術手技に関する検討**

○大堀 純一郎，藤原 義宜，永野 広海，川島 雅樹，井内 寛之，黒野 祐一  
鹿児島大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

**17 扁桃周囲膿瘍に対する切開排膿の手技と有効性に関する検討**

○藤原 義宜，大堀 純一郎，黒野 祐一  
鹿児島大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

**第4群：咽喉頭1**

座長：内藤健晴（藤田医科大学）  
中田誠一（藤田医科大学ばんだね病院）

**18 下咽頭と喉頭に認められた放線菌症の2例**

○伊藤 千尋<sup>1</sup>，戸嶋 一郎<sup>2</sup>，大脇 成広<sup>2</sup>，清水 猛史<sup>2</sup>  
<sup>1</sup> JCHO 滋賀病院  
<sup>2</sup> 滋賀医科大学付属病院

**19 *Corynebacterium ulcerans* 感染症の2例**

○郡山 みな美，岡本 美孝，角南 滋子，藤川 陽  
千葉ろうさい病院

**20 非典型的な経過を呈した扁桃溶連菌感染の小児例**

○仲野 敦子，有本 友季子  
千葉県こども病院 耳鼻咽喉科

**21 副咽頭間隙の放線菌症が関与したと考えられた多発下位脳神経麻痺症例**

○坂井田 寛，鈴木 美聡，竹内 万彦  
三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科



## 第5群：結核

座長：吉川 衛（東邦大学医療センター大橋病院）

### 22 頸部リンパ節結核の在日外国人症例

○藤井 那津美<sup>1</sup>，香山 智佳子<sup>2</sup>，長谷川 稔文<sup>1</sup>

<sup>1</sup>三田市民病院 耳鼻いんこう科

<sup>2</sup>耳鼻咽喉科形成美容外科香山医院

### 23 当科における最近5年間の結核性頸部リンパ節炎の検討

○松下 大佑，高畑 淳子，松原 篤

弘前大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科学講座

### 24 結核病棟をもつ病院における耳鼻咽喉科診療における感染対策について

○川島 佳代子，奥野 未佳，山本 雅司

大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター

## 第6群：鼻副鼻腔1

座長：大木幹文（北里大学メディカルセンター）

鈴鹿有子（関西医科大学）

### 25 気管支喘息合併好酸球性副鼻腔炎に対する吸入ステロイド経鼻呼出法を行う際の薬剤選択と吸入指導の重要性

○荻野 枝里子<sup>1</sup>，安場 広高<sup>2</sup>

<sup>1</sup>京都駅前耳鼻咽喉科アレルギー科クリニック

<sup>2</sup>三菱京都病院 呼吸器・アレルギー科

### 26 急性副鼻腔炎より前頭部側頭部に巨大膿瘍を生じた1症例

○濱田 聡子<sup>1</sup>，朝子 幹也<sup>2</sup>，岩井 大<sup>3</sup>

<sup>1</sup>関西医科大学香里病院 耳鼻咽喉科

<sup>2</sup>関西医科大学総合医療センター 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

<sup>3</sup>関西医科大学附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

### 27 緊急手術により悪性リンパ腫と診断された片側性副鼻腔炎の1例

○青木 聡，宮下 恵祐，西嶌 嘉容，田中 康広

獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉科

### 28 上顎洞炎を合併した上顎洞迷入医原性異物の3例

○鈴木 慎也，藤田 祐一

鈴鹿中央総合病院 耳鼻咽喉科

## 29 抜歯を先行した歯性上顎洞炎の治療予後について

○森 恵莉, 鴻 信義

東京慈恵会医科大学 耳鼻咽喉科学教室

## 30 慢性涙のう炎に対する根本的治療

○竹林 宏記<sup>1</sup>, 都築 建三<sup>2</sup>, 阪上 雅史<sup>2</sup>

<sup>1</sup>大阪みなと中央病院耳鼻咽喉科 涙道サージセンター

<sup>2</sup>兵庫医科大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科

## 31 当科における片側性副鼻腔炎症例の検討

○西田 直哉, 羽藤 直人

愛媛大学医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科

---

9月5日 木 10:40～11:40 第2会場(第1会議室)

## 第7群：感染対策

座長：池田勝久(順天堂大学)

岡野光博(岡山大学)

## 32 耳鼻咽喉科診療の感染対策に関するアンケート調査

○池田 勝久<sup>1</sup>, 林 達哉<sup>2</sup>, 上出 洋介<sup>3</sup>, 保富 宗城<sup>4</sup>, 矢野 寿一<sup>5</sup>, 鈴木 賢二<sup>6</sup>, 川内 秀之<sup>7</sup>, 黒野 祐一<sup>8</sup>

<sup>1</sup>順天堂大学医学部 耳鼻咽喉科

<sup>2</sup>旭川医科大学 頭頸部癌先端的診断・治療学

<sup>3</sup>かみで耳鼻咽喉科クリニック

<sup>4</sup>和歌山医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

<sup>5</sup>奈良医科大学 微生物感染症学

<sup>6</sup>ヨナハ総合病院

<sup>7</sup>島根大学医学部 耳鼻咽喉科

<sup>8</sup>鹿児島大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

### 33 感染対策と薬剤耐性（AMR）対策に関するアンケート調査—AMR 対策編—

○林 達哉<sup>1,2,3</sup>, 上出 洋介<sup>1,4</sup>, 保富 宗城<sup>1,5</sup>, 矢野 寿一<sup>1,6</sup>, 池田 勝久<sup>1,7</sup>, 鈴木 賢二<sup>1,8</sup>,  
川内 秀之<sup>1,9</sup>, 黒野 祐一<sup>1,10</sup>

<sup>1</sup> 日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会 感染症研究推進部会

<sup>2</sup> 旭川医科大学医学部 頭頸部癌先端的診断・治療学講座

<sup>3</sup> 旭川医科大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

<sup>4</sup> かみで耳鼻咽喉科クリニック

<sup>5</sup> 和歌山県立医科大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

<sup>6</sup> 奈良県立医科大学医学部 微生物感染症学講座

<sup>7</sup> 順天堂大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸科

<sup>8</sup> 医療法人尚徳会ヨナハ総合病院 耳鼻咽喉科

<sup>9</sup> 島根大学医学部 耳鼻咽喉科

<sup>10</sup> 鹿児島大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

### 34 当科病棟でのアウトブレイク以降の当院における MRSA 対策と推移

○菅野 真史, 藤枝 重治

福井大学医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科

### 35 細胞内寄生細菌に対する抗菌薬の効果に関する検討

○喜山 敏志, 井内 寛之, 黒野 祐一

鹿児島大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

### 36 ホスホリルコリン重合体のうがい液への応用

○井内 寛之, 大堀 純一郎, 黒野 祐一

鹿児島大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

### 37 IL-10 産生誘導能と唾液マイクロバイオーーム

○岡野 光博<sup>1</sup>, 岡 愛子<sup>1</sup>, 湯田 厚司<sup>2</sup>, 小川 由紀子<sup>2</sup>, 春名 威範<sup>3</sup>, 檜垣 貴哉<sup>4</sup>, 假谷 伸<sup>4</sup>,  
木戸口 正典<sup>5</sup>, 藤枝 重治<sup>5</sup>, 西崎 和則<sup>4</sup>

<sup>1</sup> 国際医療福祉大学医学部 耳鼻咽喉科

<sup>2</sup> ゆたクリニック

<sup>3</sup> 姫路赤十字病院 耳鼻咽喉科

<sup>4</sup> 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

<sup>5</sup> 福井大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

---

9月5日 木 12:00～13:00 ホテルグリーンパーク津6階 安濃の間

## ランチョンセミナー2

司会：春名真一（獨協医科大学）

### 耳鼻咽喉科医のためのAMR（薬剤耐性）対策と抗菌薬の適正使用

○林 達哉<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup> 旭川医科大学 頭頸部癌先端的診断・治療学講座

<sup>2</sup> 旭川医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

共催：Meiji Seika ファルマ株式会社

---

9月5日 木 15:10～15:50 第2会場（第1会議室）

## 第8群：上咽頭

座長：近松一郎（群馬大学）

吉山友二（北里大学）

### 38 上咽頭後壁膿瘍により内頸動脈閉塞を来した1例

○小山 貴久, 檜垣 貴哉, 片岡 祐子, 假谷 伸, 西崎 和則

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科学

### 39 上咽頭に発生した放線菌症の1例

○桑島 秀, 阿部 俊彦, 佐藤 宏昭

岩手医科大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

### 40 急性上咽頭炎の臨床的検討

○富山 道夫

とみやま医院

### 41 小児上咽頭分離菌の検討 2018年

○香山 智佳子<sup>1</sup>, 後藤 友佳子<sup>2</sup>

<sup>1</sup> 耳鼻咽喉科形成美容外科 香山医院

<sup>2</sup> 甲南病院 耳鼻咽喉科

---

9月5日 木 15:50～16:50 第2会場（第1会議室）

## 第9群：鼻副鼻腔2

座長：大久保公裕（日本医科大学）

竹内裕美（鳥取大学）

### 42 Pott's puffy tumor に対して外科的治療介入が奏功した一例

○大滝 耕平, 佐々木 崇暢, 新堀 香織, 堀井 新

新潟大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

### 43 Endoscopic modified Lothrop procedure が有効であった外傷性反復性前頭洞炎・外瘻孔例

○平田 智也, 小林 正佳, 竹内 万彦

三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科



**44 硬膜下膿瘍をきたした小児急性副鼻腔炎の1例**

○中森 基貴, 中村 陽祐, 竹内 裕美  
鳥取大学医学部 感覚運動医学講座 耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野

**45 胸部異常陰影を指摘され副鼻腔気管支症候群と診断された一例**

○川島 佳代子, 奥野 未佳, 山本 雅司  
大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター

**46 肝移植前に内視鏡下鼻内手術を行い上顎洞内よりスエヒロタケが検出された症例**

○沖中 洋介, 橋本 誠, 菅原 一真, 山下 裕司  
山口大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科学

**47 鼻副鼻腔由来の試料における真菌培養検査についての検討**

○井上 なつき, 斉藤 優仁, 横井 佑一郎, 青木 由香, 両角 尚子, 坂口 雄介, 菱村 祐介,  
山口 宗太, 穂山 直太郎, 吉川 衛  
東邦大学医療センター大橋病院 耳鼻咽喉科

---

9月5日 **木** 16:50 ~ 17:40 第2会場 (第1会議室)

**第10群：ウイルス1**

座長：原淵保明 (旭川医科大学)

室野重之 (福島県立医科大学)

**48 筋肉内 rHA ワクチン投与後の鼻腔内アジュバントによる免疫応答の検討**

○篠村 夏織, 川野 利明, 木津 有美, 平野 隆, 松永 崇志, 吉永 和弘, 立山 香織,  
鈴木 正志  
大分大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

**49 反復性扁桃炎がインフルエンザウイルスワクチンに与える影響**

○川野 利明, 平野 隆, 篠村 夏織, 木津 有美, 立山 香織, 鈴木 正志  
大分大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

**50 頸部リンパ節腫脹を主訴に受診した風疹症例**

○竹内 一隆<sup>1</sup>, 内山 広大<sup>1,2</sup>, 玉腰 明日野<sup>1</sup>, 野田 和洋<sup>1</sup>, 瀧澤 義徳<sup>1</sup>, 細川 誠二<sup>2</sup>,  
峯田 周幸<sup>2</sup>  
<sup>1</sup> 聖隷三方原病院 耳鼻咽喉科  
<sup>2</sup> 浜松医科大学附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

**51 伝染性単核球症と伝染性単核球症様症候群における比較検討**

○伊藤 聡志, 鹿野 和樹, 木村 文美, 稲田 紘也, 岩田 昇, 中田 誠一  
藤田医科大学ばんだね病院 耳鼻咽喉科

**52 EB ウイルス抗体価測定が補助診断となり得た鼻性NK/T細胞リンパ腫の1例**

○室野 重之  
福島県立医科大学医学部 耳鼻咽喉科

## 第11群：ウイルス2

座長：鈴木正志（大分大学）

村上信五（名古屋市立東部医療センター）

### 53 最近当科で経験した咽喉頭症状を呈した不全型ハント症候群の7症例

○園田 健二，楠 威志

順天堂大学医学部附属静岡病院 耳鼻咽喉科

### 54 反回神経麻痺を併発したハント症候群の1例

○高相 裕司，石川 和也，吉崎 智一

金沢大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科

### 55 口腔カンジダ症で受診した HIV 感染症の2例

○友田 篤志，阪上 智史，八木 正夫，岩井 大

関西医科大学附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

### 56 顎下部膿瘍から発覚した後天性免疫不全症候群（AIDS）の1例

○須川 敏光，宇和 伸浩，寺田 友紀，貴田 紘太，都築 建三，阪上 雅史

兵庫医科大学病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

## 第12群：咽喉頭2

座長：三輪高喜（金沢医科大学）

### 57 破傷風の8症例—喉頭ファイバー所見と破傷風抗体価を中心に—

○吉村 淳，高橋 紘樹，飯塚 さとし，小崎 真也，吉村 理

市立札幌病院 耳鼻咽喉科 甲状腺外科

### 58 当科における性感染症検査希望者11人の検討

○余田 敬子，谷野 絵美

東京女子医科大学 東医療センター 耳鼻咽喉科

### 59 pegfilgrastim 投与後に CRP 異常高値を示した中咽頭癌の1例

○鹿毛 千聡，浜本 真一，兵 行義，原 浩貴

川崎医科大学附属病院 耳鼻咽喉科学

---

9月6日 金 9:30～10:00 第1会場（アストホール）

### 第13群：咽喉頭3

座長：余田敬子（東京女子医科大学東医療センター）

#### 60 頸部膿瘍が疑われた傍気管嚢胞の1例

○大木 雄示

千葉大学医学部附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科

#### 61 石灰沈着性頸長筋腱炎の3例

○矢島 雄太郎, 近松 一郎

群馬大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

#### 62 アデノイド切除術前後における鼻咽頭細菌叢の統計学的検討

○岩田 昇<sup>1</sup>, 伊藤 聡志<sup>1</sup>, 稲田 紘也<sup>1</sup>, 中田 誠一<sup>1</sup>, 鈴木 賢二<sup>2</sup>

<sup>1</sup> 藤田医科大学ばんだね病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

<sup>2</sup> 医療法人尚徳会ヨナハ総合病院 耳鼻咽喉科

---

9月6日 金 10:10～11:40 第1会場（アストホール）

### エアロゾルシンポジウム「耳鼻咽喉科領域におけるアレルギー疾患への局所・吸入療法」

耳鼻咽喉科領域講習

司会：松原 篤（弘前大学）

兵 行義（川崎医科大学）

#### 1 アレルギー性鼻炎におけるネブライザー療法

○大木 幹文

北里大学メディカルセンター 耳鼻咽喉科

#### 2 実地医家におけるアレルギー性鼻炎治療

○橋口 一弘

ふたばクリニック

#### 3 スギ花粉症における鼻噴霧用ステロイド薬と鼻噴霧用抗ヒスタミン薬の併用効果

○春名 威範<sup>1</sup>, 岡野 光博<sup>2</sup>, 西崎 和則<sup>3</sup>

<sup>1</sup> 姫路赤十字病院 耳鼻咽喉科

<sup>2</sup> 国際医療福祉大学 耳鼻咽喉科

<sup>3</sup> 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科

#### 4 喉頭アレルギーに対する吸入療法

○阪本 浩一

大阪市立大学 耳鼻咽喉科

#### 5 ドラックデリバリーから見た薬剤の効果（薬学的立場から）

○上林 里絵

三重大学医学部附属病院 薬剤部

---

9月6日 金 12:00～13:00 ホテルグリーンパーク津6階 伊勢の間

### ランチョンセミナー3

司会：大越俊夫（東邦大学 名誉教授）

慢性副鼻腔炎に対する手術とアレルギー性鼻炎合併例における術前術後治療  
～炎症とアレルギーのコントロール～

○欄 真一郎

JA 愛知厚生連 江南厚生病院 耳鼻咽喉科

共催：大鵬薬品工業株式会社

---

9月6日 金 13:10～14:30 第1会場（アストホール）

### 第14群：鼻副鼻腔3

座長：鈴木雅明（帝京大学ちば総合医療センター）

峯田周幸（浜松医科大学）

#### 63 浸潤型副鼻腔真菌症眼窩浸潤例に対する経鼻内視鏡・経涙丘併用アプローチの有効性

○西村 邦宏<sup>1</sup>，川出 由佳<sup>1</sup>，岸本 真由子<sup>1</sup>，山岸 由佳<sup>2</sup>，三嶋 廣繁<sup>2</sup>，小川 徹也<sup>1</sup>，  
植田 広海<sup>1</sup>

<sup>1</sup>愛知医科大学 耳鼻咽喉科

<sup>2</sup>愛知医科大学 感染症科

#### 64 内視鏡下鼻内手術および抗真菌薬で加療した浸潤性副鼻腔真菌症の6例

○宮下 恵祐<sup>1</sup>，大村 和弘<sup>3</sup>，青木 聡<sup>1</sup>，春名 眞一<sup>2</sup>，田中 康広<sup>1</sup>

<sup>1</sup>獨協医科大学 埼玉医療センター 耳鼻咽喉科

<sup>2</sup>獨協医科大学附属大学病院 耳鼻咽喉科 頭頸部外科

<sup>3</sup>東京慈恵会医科大学附属大学病院 耳鼻咽喉科

#### 65 治療に難渋したアレルギー性真菌性副鼻腔炎（AFRS）の一症例

○川出 由佳<sup>1</sup>，西村 邦宏<sup>1</sup>，岸本 真由子<sup>1</sup>，山岸 由佳<sup>2</sup>，三嶋 廣繁<sup>2</sup>，小川 徹也<sup>1</sup>，  
植田 広海<sup>1</sup>

<sup>1</sup>愛知医科大学 耳鼻咽喉科

<sup>2</sup>愛知医科大学 感染症科

#### 66 副鼻腔悪性腫瘍を疑われた副鼻腔真菌症例

○桑田 文彦<sup>1</sup>，丹治 正大<sup>2</sup>，上田 俊雄<sup>1</sup>，菊地 正弘<sup>1</sup>，坂本 達則<sup>1</sup>，大森 孝一<sup>1</sup>

<sup>1</sup>京都大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

<sup>2</sup>京都大学医学部附属病院 脳神経外科

#### 67 当院における副鼻腔真菌症手術症例の検討

○上田 俊雄，桑田 文彦，松永 麻美，菊池 正弘，坂本 達則，大森 孝一

京都大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

#### 68 巨大前頭洞に発症した副鼻腔真菌症の1例

○山本 学慧<sup>1</sup>，塩野 理<sup>1</sup>，丹羽 一友<sup>1</sup>，逆井 清<sup>1</sup>，金子 光裕<sup>1</sup>，折館 伸彦<sup>2</sup>

<sup>1</sup>横浜労災病院 耳鼻咽喉科

<sup>2</sup>横浜市立大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

**69 副鼻腔真菌症における血清真菌マーカーの有用性**

○鈴木 祐輔, 阿部 靖弘, 欠畑 誠治  
山形大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座

**70 副鼻腔寄生型真菌症の術前画像診断**

○乾 崇樹, 寺田 哲也, 河田 了  
大阪医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

---

9月6日 **金** 14:30～14:40 第1会場 (アストホール)

**閉会の辞**

竹内 万彦 (三重大学)

---

9月6日 **金** 15:00～17:10 第1会場 (アストホール)

**第311回 ICD 講習会 テーマ「日常診療における感染対策」**

司会：矢野寿一 (奈良県立医科大学)

増田佐和子 (三重病院)

気道症状を呈する感染症に対する対策と予防

共通講習 (感染対策)

○谷口 清州  
国立病院機構三重病院 臨床研究部

耳鼻科領域の感染症対策～環境整備、医療器具の再生処理、従業員保健について～

耳鼻咽喉科領域講習

○田辺 正樹  
三重県 医療保健部 医療政策総括監

---

9月6日 **金** 9:30～10:20 第2会場 (第1会議室)

**第15群：耳1**

座長：阪上雅史 (兵庫医科大学)

山下裕司 (山口大学)

**71 急性中耳炎に内耳障害を伴った小児の一例**

○岸本 真由子, 川出 由佳, 西村 邦宏, 小川 徹也, 植田 広海  
愛知医科大学 耳鼻咽喉科

**72 当院における小児急性中耳炎、鼓膜切開例の報告 (第2回)**

○上出 洋介  
かみで耳鼻咽喉科クリニック

**73** 小児反復性中耳炎における十全大補湯と鼓膜換気チューブ留置術の使い分けについて

○澤田 正一

さわだ耳鼻咽喉科・眼科

**74** PCV 導入前後における鼓膜チューブ挿入術の月齢解析—ビッグデータをもちいて—

○坂本 結衣<sup>1</sup>, 國本 優<sup>2</sup>, 佐々木 淳<sup>1</sup>, 石野 岳志<sup>1</sup>, 竹野 幸夫<sup>1</sup>

<sup>1</sup> 広島大学大学院 耳鼻咽喉科学・頭頸部外科学

<sup>2</sup> 耳鼻咽喉科くにもと医院

**75** 当科における急性乳様突起炎の検討

○光野 瑛美<sup>1</sup>, 伊藤 真人<sup>2</sup>, 島田 茉莉<sup>1</sup>, 中村 謙一<sup>1</sup>, 西野 宏<sup>1</sup>

<sup>1</sup> 自治医科大学 耳鼻咽喉科

<sup>2</sup> 自治医科大学とちぎ子ども医療センター 小児耳鼻咽喉科

---

9月6日 **金** 10:20 ~ 11:20 第2会場 (第1会議室)

**第16群：耳2**

座長：將積日出夫 (富山大学)

田中康広 (獨協医科大学越谷病院)

**76** 両側高度感音性難聴を伴うブタ連鎖球菌性髄膜炎の一例

○杉田 早知子<sup>1</sup>, 鈴木 幹男<sup>2</sup>

<sup>1</sup> 浦添総合病院 耳鼻咽喉科

<sup>2</sup> 琉球大学医学部 耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座

**77** 人工内耳埋め込み術を要した豚レンサ球菌による髄膜炎の一例

○関谷 真二<sup>1</sup>, 稲垣 彰<sup>2</sup>, 南方 寿哉<sup>3</sup>, 村上 信五<sup>4</sup>

<sup>1</sup> 海南病院 耳鼻咽喉科

<sup>2</sup> 名古屋市立大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科

<sup>3</sup> 豊田厚生病院 耳鼻咽喉科

<sup>4</sup> 名古屋市東部医療センター 耳鼻咽喉科

**78** 人工内耳インプラント露出を繰り返した1例

○佐藤 崇, 太田 有美, 猪原 秀典

大阪大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学

**79** 薬剤耐性のため長期にわたり点滴加療を要した悪性外耳道炎症例

○菅原 一真, 山本 陽平, 沖中 洋介, 橋本 誠, 山下 裕司

山口大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科学

**80** *Scedosporium apiospermum* を分離した多発脳神経麻痺を伴う頭蓋底骨髄炎の1例

○綾仁 悠介, 乾 崇樹, 萩森 伸一, 河田 了

大阪医科大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

**81 頭蓋底骨髄炎の治療成績と予後因子**

○高橋 邦行, 堀井 新  
新潟大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

---

9月6日 **金** 13:10～14:00 第2会場(第1会議室)

**第17群：耳3**

座長：清水猛史(滋賀医科大学)  
西崎和則(岡山大学)

**82 当科における中耳手術例の検出細菌10年の変遷～2008年と2018年の比較～**

○松下 景, 高畑 淳子, 佐々木 亮, 松原 篤  
弘前大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科学講座

**83 内耳障害を合併した急性中耳炎症例の検討**

○井原 伽奈子, 蓮 琢也, 栃木 康佑, 宮下 恵祐, 田中 康広  
獨協医科大学埼玉医療センター 耳鼻咽喉科

**84 内耳梅毒の1例**

○石田 良治, 近藤 統太, 関 伸二  
三島中央病院 耳鼻咽喉科

**85 保存的に治療し得た中耳非結核性抗酸菌症例**

○蓮 琢也, 海邊 昭子, 田中 康広  
獨協医科大学 埼玉医療センター 耳鼻咽喉科

**86 髄膜炎を契機に発見された真珠腫性中耳炎の1例**

○浜本 真一, 兵 行義, 福島 久毅, 鹿毛 千聡, 原 浩貴  
川崎医科大学 耳鼻咽喉科学



## 謝 辞

本学会の開催・運営にあたり、下記の団体並びに企業より多大なるご援助を頂きました。  
心より感謝申し上げます。

第7回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会  
会長 竹内 万彦

### 共催セミナー

杏林製薬株式会社

Meiji Seika ファルマ株式会社

大鵬薬品工業株式会社

### 機器展示

有限会社近藤研究所

日本臓器製薬株式会社

セオリアファーマ株式会社

フィンガルリンク株式会社

第一医科株式会社

ブルームヒアリング株式会社

永島医科器械株式会社

村中医療器株式会社

ニールメッド株式会社

株式会社モリタ製作所

有限会社ワニコ書店

### 広告

グラクソ・スミスクライン株式会社

田辺三菱製薬株式会社

健栄製薬株式会社

株式会社ツムラ

メディシス株式会社

帝人在宅医療株式会社

理研産業株式会社

東和薬品株式会社

アステラス製薬株式会社

永島医科器械株式会社

アボットジャパン株式会社

日本メドトロニック株式会社

カールツァイスメディテック株式会社

久光製薬株式会社

サノフィ株式会社

ペンギンシステム株式会社

株式会社全日本病院出版会

ミヤリサン製薬株式会社

第一薬品産業株式会社

株式会社八神製作所

### 寄付

千寿製薬株式会社

中辻医科器械株式会社

株式会社栄屋理化

三重県耳鼻咽喉科医会

株式会社アダチ

三重大学医学部耳鼻咽喉科学教室同窓会

令和元年8月 3日現在

---

第7回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会  
総会・学術講演会

プログラム・抄録集

2019年7月26日 印刷

2019年8月5日 発行

発行所 三重大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科  
〒514-8507 三重県津市江戸橋2-174  
TEL: 059-231-5028 FAX: 059-231-5218  
E-mail: iao7@kyodo-cs.com

印刷所 中西印刷株式会社  
〒602-8048 京都市上京区下立売通小川東入ル  
TEL: 075-441-3155 FAX: 075-417-2050

---

まだないくすりを  
創るしごと。

世界には、まだ治せない病気があります。

世界には、まだ治せない病気とたたかう人たちがいます。

明日を変える一錠を創る。

アステラスの、しごとです。

明日は変えられる。

 **astellas**

アステラス製薬株式会社

[www.astellas.com/jp/](http://www.astellas.com/jp/)

  
**Abbott**

NUTRITION



バニラ味 コーヒー味 メロン味 黒糖味 バナナ味 ストロベリー味

※味の違いは香料によるもので、本剤にはバニラ、コーヒー、メロン、黒糖、バナナ、ストロベリーなどの成分は含まれておりません。

経腸栄養剤(経口・経管両用)

薬価基準収載

**インシュア®・H**

「効能・効果」、「用法・用量」、禁忌を含む「使用上の注意」等については製品添付文書をご参照ください。

製造販売元

**アボット ジャパン株式会社**

東京都港区三田三丁目5番27号

製造元

**株式会社 明治**

2018年9月作成

# Transforming possibilities into realities.

ZEISS TIVATO 700

// INSPIRATION  
MADE BY ZEISS

販売名：手術用顕微鏡 TIVATO 700  
製造販売届出番号：13B1X00119003620

カールツァイスVarioシリーズから約19年ぶりに次世代手術用顕微鏡TIVATO 700が誕生しました。  
より多くを求められる手術において、様々な側面から手術ワークフローを効率化する  
先端的なテクノロジーを搭載したAdvanced Visualization Systemをご体感ください。

Seize The Digital Future.  
[www.zeiss.com/tivato](http://www.zeiss.com/tivato)

Application image courtesy of Prof. Dr. Joachim Hornung, University Clinic Erlangen, Germany



dellegra®

## アレルギー性疾患治療剤

劇薬 処方箋医薬品（注意—医師等の処方箋により使用すること）

# ディレグラ® 配合錠

フェキソフェナジン塩酸塩/塩酸ブソイドエフェドリン配合錠  
●薬価基準収載

- ★効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。
- ★資料は当社医薬情報担当者にご請求ください。

詳しくは製品情報  
サイトをご覧ください。 **e-MR**

2017年9月作成 SAJP.DLE.17.09.2079

製造販売：**サノフィ株式会社**

〒163-1488  
東京都新宿区西新宿三丁目20番2号

SANOFI



好評書

みみ・はな・のど

# 感染症への上手な 抗菌薬の使い方

一知りたい、知っておきたい、知っておくべき使い方

編集：鈴木賢二 藤田医科大学名誉教授／ヨナハ総合病院院長  
2016年4月発行 B5判 136頁 定価(本体価格 5,200円+税)

耳鼻咽喉科領域の主な感染症における抗菌薬の使用法について、  
使用にあたり考慮すべき点、疾患の概念、診断、治療などを交え  
ながら、各分野のエキスパート達が詳しく解説！

## 目次 (一部)

### I これだけは“知りたい”抗菌薬の使い方

1. PK/PD を考慮した使い方
2. 耳鼻咽喉科領域の感染症治療薬と併用薬との薬物相互作用
3. 乳幼児・小児への使い方
4. 高齢者への使い方
5. 妊婦、授乳婦への使い方
6. 肝腎機能を考慮した使い方

### II これだけは“知っておきたい”抗菌薬の使い方

1. 慢性中耳炎
2. 慢性鼻副鼻腔炎 など

### III これだけは“知っておくべき”抗菌薬の使い方

1. 急性中耳炎
2. 急性鼻副鼻腔炎 など

投薬の禁忌・注意・副作用  
ならびに併用禁忌・注意一覧



全日本病院出版会

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-16-4 Tel:03-5689-5989  
www.zenniti.com

Fax:03-5689-8030

嗅覚のおとろえは重大です。

ニオイに鈍感になると  
危険がいっぱいです。



嗅覚のおとろえには  
多くの要因があります。

副鼻腔炎  
(ちくのう症)

アレルギー性鼻炎  
花粉症

感冒(かぜ)

頭部外傷

加齢

パーキンソン病  
アルツハイマー病



第一薬品産業は嗅覚検査の  
リーディングカンパニー。  
第一薬品産業は、日本で唯一となる医療  
用の基準嗅覚検査をはじめ、様々な嗅覚  
検査キットを製造販売しており、嗅覚に関  
する啓発活動も積極的に行っております。

## ① 第一薬品産業株式会社

本社 □ 〒103-0025 東京都中央区日本橋兜町15-12 兜町MOCビル6F  
☎ 03-3666-6773 FAX 03-6206-2662

当社のホームページ：http://www.j-ichiyaku.com/

みんなの嗅覚：http://minnano-kyukaku.com/

嗅くや姫日記：http://www.facebook.com/minnano.kyukaku





アレルギー性疾患治療剤

薬価基準収載

**ルパフィン錠10mg**

RUPAFIN Tablets 10mg (ルパタジンフマル酸塩錠)

処方箋医薬品 (注意 - 医師等の処方箋により使用すること)

※効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。



販売(資料請求先)  
田辺三菱製薬株式会社  
大阪市中央区道修町3-2-10



製造販売元  
帝國製薬株式会社  
香川県東かがわ市三本松567番地

2019年3月作成

## 漢方医学と西洋医学の融合により 世界で類のない最高の医療提供に貢献します



自然と健康を科学する  
漢方のツムラ

<http://www.tsumura.co.jp/>

●お問い合わせは、お客様相談窓口まで。

【医療関係者の皆様】Tel.0120-329-970 【患者様・一般のお客様】Tel.0120-329-930

(2016年9月制作) OWCAb04-K ©



在宅酸素療法

酸素濃縮装置

ハイサンソ 3S

認証番号:224AHBZX00007000



酸素濃縮装置

ハイサンソ ポータブル<sup>®</sup> αII

認証番号:227ADBZX00202000



NIPPV療法

汎用人工呼吸器(二相式気道陽圧ユニット)

NIPネーザル<sup>®</sup> V-E(タイプ名)

承認番号:22300BZX00433000

患者さんの Quality of Life の向上がテイジンの理念です。

健保適用

TEIJIN



ハイフローセラピー

加熱式加湿器

F&P AIRVO<sup>™</sup> 2

販売名:フロージェネレーターAirvo  
承認番号:22500BZX00417000



加熱式加湿器

F&P myAIRVO<sup>™</sup> 2

販売名:フロージェネレーターmyAirvo  
承認番号:22800BZX00186000



CPAP療法

持続的自動気道陽圧ユニット(CPAP装置)

スリープメイト<sup>®</sup> 10

承認番号:22700BZIO0027000

ご使用前に添付文書および取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。

帝人ファーマ株式会社 帝人在宅医療株式会社 〒100-8585 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号

QAD (XX) A5M (TB) 1905改2

東和薬品は、ジェネリックに +α の価値を。

+α 飲みやすい

独自の「RACTAB技術」で  
水なしでも飲みやすく、  
扱いやすい硬さを実現。



OD錠

普通錠

ここが +α !

工夫がいっぱい!



+α ニガくない

「マスキング技術」で  
ニガみをコーティングし、お薬が  
苦手な方にも飲みやすく。



+α 見分けやすい

分割しても何のお薬か  
見分けやすい錠剤や、飲み間違いを  
防ぐパッケージを採用。



胃腸を  
抑える  
お薬

薬効マーク

+α 原薬からのこだわり

お薬の効き目のもととなる  
原薬からこだわり、製品を  
安定的にお届け。



+α 高い品質

光・熱・湿気による影響を  
抑えて品質を保持するなど、  
製品品質を高める研究を実施。



「せっかく後から出すのだから、もっといいお薬を目指したい。」

東和薬品は、その思いを大切に、新薬と同じ効き目であることはもちろん、

飲みやすさや見分けやすさ、品質にいたるまで、お薬に“+α”の価値を追求しています。

お薬に関わるすべての方に“もっとやさしく、もっと思いやりのあるお薬”をお届けするために。

最先端の技術や独自の視点で、ジェネリック医薬品の研究や開発に取り組んでいます。

医薬品情報に関するお問い合わせは  
東和薬品 学術部 DIセンター

医療関係者様用  
24時間受付対応



トワ クスリニ  
0120-108-932

FAX 06-6908-5797



くすりのあしたを考える。

東和薬品



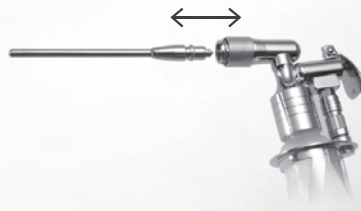
# N-3型 ノズル交換ワンタッチ式スプレー

患者さんのために、より清潔感を求めて。  
診察多忙なドクターのために、ノズルの交換を簡単に。



## — 清潔さと効率を重視 —

直接手を触れることなく交換が可能な専門器具をご用意しました。



## — ワンタッチ交換 —

スリーブがスライドし、ワンタッチでノズルの着脱が可能です。



**永島医科器械株式会社**

SINCE 1910

[ 本 社 ] 〒113-0033 東京都文京区本郷 5-24-1 TEL(03)3812-1271(代) FAX(03)3816-2824

東京支社 / 名古屋営業所 / 大阪営業所

URL <http://www.nagashima-medical.co.jp>



本社・第二工場・第三工場に適用

ノズルから薬液瓶まで  
高圧蒸気滅菌対応

**SPEED.  
POWER.  
CONTROL.**

StraightShot™ M5  
Microdebrider and 30K Burs



**BENDABLE  
SUCTION  
WITH BUILT-IN  
NAVIGATION**

Malleable Suction™ Instruments



StealthStation™ ENT  
Navigation System

日本メドトロニック株式会社

ENT事業部

[medtronic.co.jp](http://medtronic.co.jp)

販売名: M5ハンドピース  
医療機器届出番号: 13B1X00261X00043  
販売名: インテグレイテッド/パワーコンソール  
医療機器認証番号: 222ACBZX00018000  
販売名: ENTブレード(耳鼻咽喉科・整形領域用)  
医療機器届出番号: 13B1X00261X00010

販売名: ENTパワーシステム ASB/バー  
医療機器認証番号: 223ACBZX00042000  
販売名: EMマリアブルサクション  
医療機器認証番号: 227ADBZX00047000  
販売名: ステルスステーションSB  
医療機器承認番号: 23000BZX00285000

**Medtronic**  
Further. Together

Hisamitsu®



経皮吸収型 アレルギー性鼻炎治療剤 【薬価基準収載】  
処方箋医薬品<sup>※</sup> 注)注意—医師等の処方箋により使用すること

**アレサガテープ** 4mg  
8mg  
**ALLESAGA TAPE** エメダステンフマル酸塩経皮吸収型製剤

「効能・効果」、「用法・用量」、「禁忌を含む使用上の注意」等については、添付文書をご参照ください。

製造販売元:  **久光製薬株式会社**  
〒841-0017 鳥栖市田代大官町408番地

資料請求先: 久光製薬株式会社 学術部 お客様相談室  
〒100-6330 東京都千代田区丸の内二丁目4番1号  
フリーダイヤル 0120-381332 FAX.(03)5293-1723  
受付時間 / 9:00-17:50(土日・祝日・会社休日を除く)

2019年5月作成

創業35年超の実績であなたのニーズに応えます！

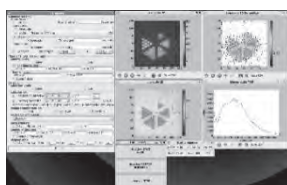
ソフトウェアのオーダーメイドなら、



ペンギンシステム株式会社



DICOM-RT Viewer  
(自社製品)



研究者支援ソフトウェアの  
オーダーメイド事例  
(検出器制御・モニタ)



運動動作習得向け自社製  
品「見ん者」  
女子サッカー安藤梢選手  
も使用！



救急救命訓練向け自社製品  
模擬患者モニタ「救トレ」  
日本全国、海外でも使われて  
います。

つくば市千現2-1-6 029-846-6671

<https://www.penguins.co.jp>

nihira@penguins.co.jp



183864\_A5

生菌製剤  
**ミヤBM<sup>®</sup>細粒**  
MIYA-BM<sup>®</sup> FINE GRANULES

生菌製剤  
**ミヤBM<sup>®</sup>錠**  
MIYA-BM<sup>®</sup> TABLETS

酪酸菌(宮入菌)製剤

効能・効果、用法・用量、使用上の注意等については  
添付文書をご参照ください。

薬価基準収載

**Imiyarisan** 製造販売元  
ミヤリサン製薬株式会社

資料請求先：[学術部] 東京都北区上中里 1-10-3  
TEL: 03-3917-1191 FAX: 03-3940-1140

**YAGAMI**


歴史に学び  
今を考え  
未来につなぐ

明治4年(1871年)の創業以来、  
医療・介護・保健に関わる事業を営みながら、  
いち早く予防医療・健康開発にも取り組むなど  
常に先進の活動に努めてまいりました。  
これからも、人のいのちに携わる企業として  
社会的責任を果たしてまいります。

医療機器 福祉用具 健康開発機器

**株式会社 八神製作所**

〒460-8318 名古屋市中区千代田二丁目16番30号TEL. 052-251-6671 (代) [www.yagami.co.jp](http://www.yagami.co.jp)

 セイエイエル・サンテ グループ





口腔内やのどの炎症に…

アズレン含嗽液

薬価基準収載

# アズレンがい液4%「ケネイ」

アズレンスルホン酸ナトリウム水和物製剤  
AZULENE GARGLE SOLUTION 4% 「KENEI」

- 含嗽時の泡立ちを抑えた製剤です。
- ワンタッチキャップなので、片手で簡単に開けられます。
- 液ダレが少ない構造なので、容器や手が汚れません。



**効能効果**

咽頭炎、扁桃炎、口内炎、急性歯肉炎、舌炎、口腔創傷

**包装**

5 mL × 10、5 mL × 50、10 mL × 10、10 mL × 50

**用法用量**

アズレンスルホン酸ナトリウム水和物として、1回 4～6 mg (4～6 滴) を、適量 (約100 mL) の水又は微温湯に溶解し、1日数回含嗽する。なお、年齢、症状により適宜増減する。

**使用上の注意**

1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

頻度不明	
口 腔	口中のあれ、口腔・咽頭の刺激感

2. 適用上の注意

抜歯後の口腔創傷の場合、血餅の形成が阻害されると思われる時期には、激しい洗口を避けさせること。

※その他の詳細については、添付文書をご参照ください。「使用上の注意」の改訂に十分ご注意ください。

【資料請求先】 06-6231-5626 健栄製薬株式会社 学術情報部まで

# そつだ メディスに 相談しよう。



ペーパーレス化

## Carnet Audio Manager

《聴力検査管理システム(Carnet Series)》



標準純音聴力検査



語音聴力検査

### 【対応検査項目】

- 標準純音検査
- 語音聴力検査
- チンパノメトリー

・検査の種類を問わず  
検査結果履歴を任意  
に選択し分割表示出  
来ます。  
(最大4つまで選択)

## Carnet Sleep Manager

《睡眠診療Database System》



電子アンケート  
(タッチペンで回答を入力)

患者さんご自身が入力  
したアンケート結果を  
**DataBase Server**  
にダイレクト転送。

Carnet Enquête アンケートビューア

## Carnet View 2 D/3 D Cephalo

《セファログラム解析システム(Carnet Series)》



閉塞部位の診断と評価、歯科装具の評価や、  
顎形成術の術前術後の評価などに最適

### 《その他取扱製品》

- 電子カルテシステム - 入院カルテ対応 (Medic-Hi for Sleep Lab : E-Medic社製)
- 無床クリニック向け電子カルテシステム (Ai Clinic : アイネット・システムズ社製)
- レセプトチェック ソフトウェア など

## 事業案内

- ・ 医療用情報システム製品 (電子カルテシステムなど) の開発・販売 及び、導入支援
- ・ 睡眠医療推進事業 (主に、各社CPAP装置のレンタル・PSG機器の販売・導入支援)
- ・ Sleep Lab を含むクリニック開業支援及び、コンサルティング
- ・ その他、お客様の要望に合わせた企画・提案をさせていただきます

開 発 ・ 販 売 元



MEDISYS

〒463-0001

メディス株式会社

名古屋市守山区上志段味竹の腰354番2

<http://www.medisys.jp>

TEL:052-739-1159

[info@medisys.jp](mailto:info@medisys.jp)

FAX:052-739-1160

イイコキウ

# 理研産業補聴器センターは 67年の経験と実績の専門店です。

## 補聴器のリケンとは、ここが違います。

補聴器選びは、「どの補聴器が良いか」よりも、「どの補聴器がその人にいちばん合うか」が、大切であると考えます。だからこそ、お客さまお一人おひとりのお困り、お悩みを詳しくお聞きし、お客さまの聞こえ具合に合わせて、最適な補聴器をお勧めしています。

お客さまの聞こえのお悩みを解決し、大切な人の言葉がきちんとお耳に届くよう、コミュニケーションのお手伝いをしていきたい……これが私たちの使命です。



## ●補聴器の聞こえ方をテストできる専門ルーム リケン きこえの相談サロン

### 主要な店舗に併設されています。

オープンスペースに、5.1chオーディオ装置と大型テレビモニターを設置。

あらゆる生活環境音を再現しています。

お客様がお使いになる補聴器を装着して、効果を体験いただけます。

補聴器の専門家がコミュニケーションしながら、どのように聞こえているかを確認し、補聴器の調整、効果を確認致します。



補聴器のリケンでは、国内外のブランドの補聴器を各種豊富に取り揃えております。また、お一人おひとりのお耳に合わせたフォナック社オーダーメイド補聴器は直営の大須工場で製造しております。

## 補聴器のリケンは全国に105店※

### ■愛知県

名古屋本店  
ナゴヤ駅前店  
浄心店  
大曽根店  
今池店  
星が丘店  
藤が丘店  
山手通店  
東海通店  
高畑店  
野並店  
一宮店  
津島店  
稲沢店  
西春店  
犬山店  
小牧店  
春日井店  
三郷店  
大府店  
東海富木島店  
岡崎店  
豊田店  
新栄城店  
碧南中央店  
みよし店  
豊川諏訪店  
豊橋店  
<チェーン店>  
豊橋補聴器センター  
西尾補聴器センター  
刈谷補聴器センター  
半田補聴器センター  
江南補聴器センター  
一宮補聴器センター

TEL052-261-1313  
TEL052-581-3456  
TEL052-531-5623  
TEL052-919-0331  
TEL052-735-3341  
TEL052-788-2002  
TEL052-771-8733  
TEL052-832-5885  
TEL052-651-3341  
TEL052-352-1721  
TEL052-899-4711  
TEL0586-24-3377  
TEL0567-25-3341  
TEL0587-23-1050  
TEL0568-22-4055  
TEL0568-65-3355  
TEL0568-41-3600  
TEL0568-56-6280  
TEL0561-51-5559  
TEL0562-48-0003  
TEL052-604-3341  
TEL0564-24-6747  
TEL0565-32-7710  
TEL0566-98-0906  
TEL0566-41-4321  
TEL0561-34-0527  
TEL0533-83-1851  
TEL0532-34-0011  
TEL0532-52-8478  
TEL0563-56-4076  
TEL0566-21-3335  
TEL0569-22-9637  
TEL0587-56-2847  
TEL0586-73-1003

### ■岐阜県

岐阜支店  
柳ヶ瀬店  
大垣店  
各務原店  
美濃太田店  
関店  
郡上八幡店  
中津川店  
<チェーン店>  
大垣補聴器センター  
高山補聴器センター  
東濃補聴器センター  
可茂補聴器センター

TEL058-277-5818  
TEL058-263-1305  
TEL0584-75-6192  
TEL058-389-1085  
TEL0574-26-6711  
TEL0575-24-3672  
TEL0575-65-4133  
TEL0573-65-8383  
TEL0584-74-7511  
TEL0577-32-0567  
TEL0572-23-5623  
TEL0574-62-0066

### ■三重県

津支店  
四日市店  
四日市北店  
桑名店  
鈴鹿店  
松阪店  
伊勢店  
伊賀上野店

TEL059-228-3117  
TEL059-354-6480  
TEL059-366-0830  
TEL0594-27-5661  
TEL059-380-5651  
TEL0598-22-3737  
TEL0596-23-1617  
TEL0595-23-1055

### ■静岡県

静岡支店  
東静岡店  
清水店  
焼津店  
藤枝店  
沼津店  
三島広小路店  
富士市役所前店  
浜松駅前店  
浜北店  
磐田店  
袋井店  
掛川店  
<チェーン店>  
富士補聴器センター  
富士宮補聴器センター  
島田補聴器センター

TEL054-246-2311  
TEL054-284-0300  
TEL054-371-5166  
TEL054-620-6088  
TEL054-637-2329  
TEL055-963-7233  
TEL055-975-1005  
TEL0545-51-5632  
TEL053-458-2150  
TEL053-479-2233  
TEL053-585-8456  
TEL0538-33-4649  
TEL0538-44-3341  
TEL0537-23-7555  
TEL0545-61-0013  
TEL0544-27-5629  
TEL0547-37-1523

### ■石川県

金沢支店  
金沢西泉店  
金沢百番街店  
白山松任店  
小松店  
七尾店  
羽咋店  
<チェーン店>  
やました補聴器センター

TEL076-262-2531  
TEL076-247-3310  
TEL076-265-7240  
TEL076-274-7210  
TEL0761-23-3751  
TEL0767-52-1321  
TEL0767-22-0380  
TEL0761-73-3328

### ■富山県

富山支店  
富山石金店  
黒部店  
高岡店  
砺波店

TEL076-445-4660  
TEL076-422-2567  
TEL0765-57-3933  
TEL0766-23-0631  
TEL0763-32-6922

### ■福井県

福井支店  
鯖江店  
敦賀店

TEL0776-22-4754  
TEL0778-51-8044  
TEL0770-22-8051

### ■松坂屋補聴器サロン

松坂屋 名古屋店  
松坂屋 静岡店  
松坂屋 上野店

TEL052-264-1582  
TEL054-205-2649  
TEL03-3832-1731

他に関東地区に11店舗、  
関西地区に4店舗ございます。

認定補聴器技能者 222名

(平成30年6月11日現在)

認定補聴器専門店 87店舗

(平成30年6月11日現在)

※令和元年7月1日現在



補聴器  
のリケン

補聴器のご相談は認定補聴器専門店へ

理研産業補聴器センター

補聴器センター本部 〒460-0011 名古屋市中区大須4-10-20 電話 (052) 261-3511 FAX (052) 263-6000

ホームページはこちら

補聴器のリケン

検索

